



学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒

(徳) 正しく判断できる生徒

(体) 心身を鍛える生徒

<No. 2> 令和6年4月30日

さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡2-18-13

TEL 048-861-3203 (学校)
866-5789 (相談室)

<https://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>



心機一転

校長 渡邊 哲哉

令和6年度が始まって1か月が経ちました。緊張気味の1年生も幾分か学校に慣れ、自分のペースをつかみ始めたようです。入学当初は登校時に元気よく「おはようございます」とあいさつができなかった生徒がいましたが、この1か月でたくさん増え、保護者の方や、生徒会の生徒、先生方にあいさつできるようになってきました。2, 3年生は、「新しい学年でのやりたいこと」が決まっていたかのようにスタートから活気にあふれ、学級でも部活動でも自分のために活動し、そして後輩のために見本となって行動してくれています。特に生徒会の役員のみなさんが、朝昇降口付近に立ち、登校する仲間に「おはようございます」と声をかけてくれていますが、その時に一人ひとりの目を見て、笑顔であいさつをしようとしてくれることに感動しました。目を見てあいさつをしてもらえることで、登校しているみなさんはその笑顔で大きな安心ができるのではないかと思います。朝、登校して安心して一日の学校生活を始められたら、こんなにスムーズなスタートはありません。それを、生徒同士で実践できる行動力が本当に素晴らしいと感じます。さらに今年度は、先生方もたくさんあいさつに参加してくれています。これまでよりも、昇降口前でのみなさんの笑顔が増え、白幡中学校の朝の雰囲気さがさらに明るくなりました。登校時間に昇降口前に立っていただいている保護者のみなさま、生徒会のみなさん、先生方に感謝したいと思います。

さて、4月30日は離任式がありました。2, 3年生にとって、大変お世話になった先生が白幡中を去ってしまい寂しい気持ちもあると思います。その気持ちは感謝として伝えてほしいと思います。そして去られた先生方に負けないくらい素晴らしい先生方が今年も加わりました。「今年の白幡中は最高です」と言えるように自分の力を磨き、発揮してほしいと思います。それが、今年みなさんと力を合わせる全ての先生方を大切に、去られた先生方には、これまでのみなさんとの関わりが正しかったことが伝わります。そして、新天地でも自分もチャレンジしていこうという勇氣につながります。みなさんの力を合わせて「成長している白幡中」を見せてあげてほしいと思います。また、1年生は小学校の離任式に顔を出したいところでしょう。その時は、「懐かしい先生に会いたい」感情だけで行動するのではなく、まず、小学校のご迷惑にならないか確認しましょう。そういう相手の気持ちや都合を正しく理解できるように努力することも中学生です。その上で、お会いできた時には、しっかりとお礼を言えるようにしてください。また、会いに行けない人もいますが、それは「今の中学校生活が充実していて頑張っているんだな」と先生方は考えます。卒業生が中学校で充実しているのは小学校の先生にはこの上ない喜びです。感謝の気持ちは伝わります。今できることを精いっぱい取り組みましょう。

この1カ月の出会いと別れを成長につなげ、心機一転チャレンジしてほしいと思います。そして、ゴールデンウィークの少しゆっくりできる時間を有効に使って、それぞれの目標に向け、力強く踏み出すことができるよう、じっくり自分を見つけてほしいと思います。保護者のみなさま、地域のみなさま、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。新しい年度となり、子どもたちも希望に満ちて活動しております。これからも、温かくそして厳しく見守っていただけるようお願いいたします。お気づきの点がありましたら、ぜひお知らせください。本年度もよろしく願いいたします。

